



のです。最終日はすべて3ウッドで刻んでど真ん中、ど真ん中、ど真ん中というスタイルでプレーオフに臨みました。そんな彼が鈍感のわけがございません。

私は日本人としてこんなすごい人間がいるんだで、自分も自分を見失ったらいかなと彼みたいにどんなことがあっても自分の道を信じて生きていって死ぬるような男になりたいと思った昨日のテレビでした。

ありがとうございました。



### ロータリー米山奨学生 (楊璇 (ヨウセン)さん)



### ◇近況報告



皆さん、こんにちは。中国では今、春節を過ぎたばかりの時期で国ではすごく賑やかな状態になっております。私もこの春節の前後は鳥取の大雪の中で運転免許を取りに行きまして無事に免許を取ることが出来ました。次は2月19日から国に帰りまして社会人になる前に学生生活を故郷で満喫したいと思います。宜しくお願いします。



### ＝第35回犬山国際友好シティマラソン ゼッケン授与式＝ 社会奉仕委員会(谷定貴之委員長)

今年は2月12日(日)に開催されます。当クラブより3名の方がゲストランナーとして参加されます。皆様には熱い激励をよろしく願いいたします。

- ゼッケン 22番 小川 保利君
- ゼッケン 23番 梅田 佳和君
- ゼッケン 24番 山田 直廣君



### その他委員会報告

#### ◎広報・雑誌委員会 (日比野万喜男委員長)

失礼致します。広報・雑誌委員会より報告させていただきます。

お手元にロータリーの友が配布されていると思いますので、そのご紹介させていただきます。まず表紙ですが4名の写真が載っております。2月23日が創立記念日ということでそのときに携わった4人、左から2番目がポール・ハリス。裏ページの白黒の写真、晩年のポール・ハリスの写真が載っております。今月が2月号ということでこの写真が載せられております。

横書きの27ページ。ようこそロータリーということで表紙の説明、「ロータリーが誕生したころ」ということで載っております。ポール・ハリスの想いが切々と書いておりますので、ご一読頂ければと思います、それと余談ですが、この欄の著者、右下に書いております二神典子さんはすごく博識のある方とお聞きしましたが、横書きの44ページ。先月号で2750地区東京ですが北マリアナ諸島、グアム、ミクロネシア、パラオの話をして頂きました。この海洋の方々毎年、東京2750地区の地区大会に来られるそうです。10年に1回、各地で地区大会が開催されているそうで、そのときには日本からその地へ行かれるそうです。余談でした。

内容ですが横書きの7ページ特集が載ってまして「合併……その後」という特集ですが、内容は会員数が減少し十分な活動が出来なくなったとき、そのまま解散するのか、他のクラブと合併するのか、いろいろ考えられるかと思いますが今回は合併を実施したクラブの特集です。そのうちの9ページに東京福生ロータリークラブが載っております。ロータリーの現状をよく捉えているかと思しますのでこちらもご一読頂ければと思います。

それと今月号のメインかと思いますが、縦書きの4ページ。地区大会・地区指導者育成セミナーということで[SPEECH]、曹洞宗長徳寺住職の酒井大岳さんの「与えて生きる喜び」ということで講演されてきて、4つの喜びをお話されております。1つは「善きことをなす」、2つ目は「果報を求めない」善きことをしても見返りを求めない。つまり「喜ばれる喜び」ということです。3つ目が「共に喜ぶ」同じ仕事を皆で力を合わせて進めていき、出来上がった時の喜びというのは大勢の、団体の喜びになるということです。4つ目が「語るより歩む」人生は理屈ではなく実践、行なうことが大事ということ。こういったことを述べておられます。4つともロータリーの奉仕の考えといっても良いかと思ます。このうちの「善きことなす」詩人の金子みすずの心にいつもあったことと酒井さんは言っておりますが、縦書き5ページ、みすずさんの詩で「花のたましい」という詩が出て来ます。ちょっと読みますと、

散った花のたましいは、  
み仏さまの花ぞのに、  
ひとつ残らずうまれるの。

だって、お花はやさしくて、  
おてんとさまが呼ぶときに、  
ぱっとひらいて、ほほえんで、  
蝶々にあまい蜜をやり、

人にや匂いをみなくれて、  
風がおいでとよぶときに、  
やはりすなおについてゆき、

なきがらさえも、ままごとの、  
御飯になってくれるから。

この説明を当時のローマ法王に宇宙物理学者の佐治さんという方が説明されたそうですが、その時、法王が「世界の平和はこの詩の心しかない。大勢の人の幸せのために尽くして尽くして尽くし通す。この花の姿がなければ、世界の平和はあり得ない」と言って、さめざめと泣かれたそうです。ということが書かれていますので、是非ご一読下さい。

以上2月号の紹介です。ありがとうございました。



### クラブ協議会 (田中進一郎会長)

#### 第14回持ち回り理事会 (12月20日) の報告

##### \*審議事項\*

- 1.次年度地区委員会委員承認及び推薦のお願いについて  
がバナー・エト事務所より、次年度地区委員会派遣要請について承認と推薦の依頼あり。
  - ・青少年奉仕委員会 委員長 岡田雅隆君
  - ・危機管理委員会 //
  - ・学友会委員会 //
  - ・WFF 実行委員会 //
  - ・ポリオ・プラス/職業奉仕チーム委員会 委員長 加藤浩一君
  - ・WFF 実行委員会 //
  - ・拡大委員会 副委員長 朱宮新治君
  - ・社会奉仕委員会 谷定貴之君

#### 第15回理事会 (1月31日) の報告

##### \*審議事項\*

- 1.新会員の入会承認について  
宇佐美芳樹君の入会承認の提案あり。
- 2.S.A.A.担当例会 (大縣神社) について  
3月14日(火)大縣神社の社殿&社務所にて牧野宮司による卓話  
11:15 ご祈祷希望者集合  
11:30 ご祈祷  
12:30~13:30 例会  
祈祷料として30,000円を支出。
- 3.会員拡大のための実行委員会設置について  
2017年2月~2017年12月までの11ヶ月で10名の会員拡大を目指す。  
構成メンバーは平成19年7月入会後の会員と一部幹事経験者。幹事経験者をアドバイザーとし退会者防止にも努める。  
会員増強委員会の中に特別委員会として設置する。
- 4.「日本のローター100周年委員会」運営協力金納入のお願いについて  
一人当たり200円の運営協力金のお願いあり。
- 5.NPO 法人国際ローター-日本青少年交換委員会を新たな法人化にすることの承認のお願いについて

現在、青少年交換の事業を地区ごとに行っているが、その事業を多地区合同奉仕活動にことについて、クラブとして同意する。

- 6.第383回犬山祭開催に伴う協賛のお願いについて  
昨年同様20,000円協賛。

##### \*報告事項\*

- 1.治安活動関係者の表彰事業 進捗状況について
- 2.新年家族例会 実施報告について



##### ご報告

##### ○台湾草屯打合せ

2月9日(木)より草屯扶輪社へ次年度打合せに、17-18年度 山根副会長、原幹事、真野副幹事、小川征一パスト会長、谷定国際奉仕委員長、田中国際奉仕副委員長、安田青少年奉仕委員長の7名で行って参りました。

